

千葉工業同窓会報

平成20年3月1日

第19号

発行 千葉工業同窓会



千工マーチ作曲50周年記念演奏会

目次

| | | | | | |
|----------------|---------|----|-------------------|--------------|--------|
| 就任挨拶 | 会長 宮内 潔 | 2 | 学徒動員の思い出 | 永谷大治 | 14 |
| ごあいさつ | 校長 関谷 守 | 2 | 1枚のビラ | 小関公平 | 15 |
| 同窓会事務局報告 | 長嶋孝雄 | 3 | クラス会だより | | 16 |
| 同窓会報基金の報告 | 小林 昶 | 3 | 34M クラス会、35M 母校訪問 | | |
| 総務委員会活動この一年 | 佐川 一 | 4 | 46C、A・B 合同クラス会 | | |
| レクリエーション同好会の活動 | 深山 傳 | 5 | 千葉工業この1年 | | 18 |
| 環境整備委員会活動 | 山本敏雄 | 6 | ・創立記念講演 | ・中国高校生訪日団 | |
| 支部連絡委員会活動 | 長谷川敏一 | 6 | ・定時制の課程 | ・機械設計製図 | ・クイミング |
| IT委員会活動 | 高橋正己 | 7 | ・中国雑技団と京劇 | ・ロボット教室 | |
| 「同窓会幹事会」案内 | | 7 | ・主な学校行事 | ・インターンシップ | |
| 役員紹介、副会長挨拶 | | 8 | ・進路状況 | ・他校で活躍するOB先生 | |
| 新支部長紹介 | 吉田勝彦 | 9 | 思い出の登山 | 本間英世 | 21 |
| | 根本忠永 | 9 | 支部だより | 大野繁樹 | 22 |
| がんばれ千葉工野球部 | 石井 進 | 10 | | 小安秀次 | 22 |
| ラグビーの思い出 | 中村勇三郎 | 11 | 「竹とんぼ教室」案内 | | 23 |
| 「千工マーチ」50周年 | 日暮清隆 | 12 | 「同窓祭」開催ご案内 | | 24 |
| 多士済々 いつも歌があった | 佐藤武夫 | 13 | 編集後記 | | 24 |

就任挨拶

千葉工業同窓会長 宮内 潔(32C)



昨年の本部定期総会において会長に選任された宮内です。もとより非才の身ではございますが、このような重責をお引き受けし、ここに改めて責務の重大さを痛感いたし、身

の引き締まる思いでございます。

安藤(20M)前会長が、23年間に渡って今日の組織同窓会を構築された大功労者であることは、皆様が承知されている通りです。安藤先輩が会長に就任された時は1支部しかなかった地域支部を更に8地域支部の設立を成し遂げられて県下全域を網羅し、多くの同窓生に「千工同窓会ここに有り」と印象つけたことは同窓会活動への大きなインパクトになりました。これは、ほんの一例です。勿論、今は亡き湯浅政彦(16C)、岡村務(18M)、森章(20E)の各副会長を始め歴代の多くの役員が安藤前会長の要請に見事に応えられたことも事実です。安藤前会長を始めとした歴代の役員の皆様に同窓会を代表して敬意を表します。

偉大な安藤前会長の後任として、私はどのように対処して行くべきかを考えた時、今日の冠たる組織同窓会を構築するのに情熱を傾けてきた安藤前会長を近くで見えてきた者として残念ながら、足下にも及ばないのは自明の理です。私に出来ることは、この立派な同窓会を、より多くの同窓生に認識してもらうことだと思います。また、各地域支部におかれましてはエンドレスで会員募集をお願いします。支部会員が増えることは運営資金が増え、同窓会活動をして頂ける人材の発掘が可能になるからです。同窓生の皆様、各人には様々な考え方が有ることは至極当然のことと承知しております。しかし、卒業生で有ることに変わりはなく皆様の同窓会です。是非同窓会活動にご理解を頂き、末永いご指導ご鞭撻ご支援ご協力を宜敷くお願い申し上げます。

ごあいさつ

千葉工業高等学校 校長 関谷 守



千葉工業同窓会の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日ごろは、本校の教育活動の推進に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

殊に、環境整備委員会の皆様には、校内の草刈り並びに季節に応じた花の植栽等に、汗まみれや泥まみれになって作業をしていただき誠にありがとうございました。おかげさまで、皆様方から好評を博しております。

また、同窓会の役員改選がおこなわれた旨をお伺いいたしました。安藤前会長には、常に誠心誠意で本校発展のために多大なご尽力を賜りましたことに深く敬意と感謝の意を表すとともに、宮内新会長には、今後とも変わらぬご厚情を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

さて、本校では、工業界における有能な人材の育成を目指して教育活動に取り組んでいるところですが、今年度から3年間の予定で「ものづくり工業高校人材育成事業」という新たな研究事業が始まりました。御承知のとおり、我が国の経済を支えてきた工業人の大量退職の時代を迎え、その技術者の不足や後継者の不足、さらには、これに伴う技術・技能の伝承が大きな問題となっているところです。そこで、これらの課題解決のために工業高校としての教育力をより一層高めようとする本事業が実施されることとなったのです。

生徒たちの企業での就業体験実習、教職員の企業等研修などによる企業との相互理解、あるいは、中学校の工業高校理解のための特別セミナーなどの企画があります。

同窓の先輩諸氏におかれましては、機会をとらえて御参加いただき、多角的な面から、専門的な分野から、御指導を願えればたいへん幸甚なこととあります。

千葉工業同窓会事務局報告

千葉工業同窓会は、県下にある9地域支部が本部・支部間の連携をとりながら、母校への助成活動や、会員の親睦を深めるため、それぞれ意欲的な活動をしています。

平成19年度の本部事務局の主な活動を紹介します。

- 4月 1日 : 第22回同窓祭、第7回竹とんぼ教室
- 8日 : 外房支部総会
- 9日 : 入学式
- 21日 : 千葉市西支部総会
- 5月 14日 : 常任幹事会
- 13日 : 京葉支部総会
- 20日 : 同窓会総会
- 27日 : 市原市支部総会
- 6月 3日 : 北総支部総会
- 10日 : 東葛支部総会
- 17日 : 千葉市東支部総会
- 7月 8日 : 千葉市中支部総会
- 18日 : 三役会
- 27日 : 常任幹事会
- 31日 : 囲碁交流会
- 8月～1月 : 就業体験学習(インターンシップ)
- 9月 23日 : 植栽作業
- 27日 : 創立記念講演会、三役会
- 11月 10日 : 千工祭・ミニ集会
- 12月 11日 : 前会長・前副会長慰労会
- 1月 20日 : 千工マーチ50周年演奏会
- 3月 8日 : 卒業式
- 9日 : 南総支部総会
- 日 : 就業体験学習発表会

事務局長
長嶋 孝雄 (42E)

平成19年度同窓会予算
収入の部 (単位:円)

| 科目 | 金額 |
|------|-----------|
| 繰越金 | 2,793,369 |
| 入会金 | 813,600 |
| 名簿代金 | 813,600 |
| 助成金 | 3,500,000 |
| 繰入金 | 670,000 |
| 負担金 | 150,000 |
| 寄付金 | 8,000 |
| 雑収入 | 1,431 |
| 合計 | 8,750,000 |

支出の部 (単位:円)

| 科目 | 金額 |
|------|-----------|
| 名簿作成 | 1,000,000 |
| 文化費 | 400,000 |
| 会議費 | 550,000 |
| 通信費 | 40,000 |
| 教育功労 | 300,000 |
| 行事費 | 800,000 |
| 支部助成 | 1,200,000 |
| 事務費 | 60,000 |
| 会報発行 | 2,500,000 |
| 雑費 | 30,000 |
| 渉外費 | 1,000,000 |
| 予備費 | 870,000 |
| 合計 | 8,750,000 |

同窓会報基金の報告と、ご協力依頼

事務局基金担当
小林 昶 (36E)

会報発行を円滑に進めるため、会員の皆様に「同窓会報基金」の寄付をお願いしましたところ、今年も多数の方々からご寄付を賜り、誠に有り難うございました。

会報発行資金の一部に充当させていただいております。本年も引き続きお願いします。

18年度寄付金と19年度繰出金について下記の通りご報告致します。

同窓会報基金特別会計決算報告

収入の部

(単位:円)

支出の部

(単位:円)

| 科目 | 金額 | 記事 |
|-----|---------|--------------|
| 繰越金 | 46,256 | 前年度繰越金 |
| 寄付金 | 656,290 | 17号(17年度寄付金) |
| 寄付金 | 60,160 | 17号(18年度寄付金) |
| 合計 | 762,706 | |
| 繰越金 | 46,335 | 前年度繰越金、口座残高 |
| 寄付金 | 604,900 | 18号(18年度寄付金) |
| 寄付金 | 38,000 | 18号(19年度寄付金) |
| 合計 | 689,235 | |

| 科目 | 金額 | 記事 |
|-----|---------|-----------|
| 繰出金 | 700,000 | 18年度一般会計へ |
| 繰出金 | 670,000 | 19年度一般会計へ |

- ① 会報17号基金(18.4.1～19.2.25) : 18年度寄付金 60口 60,160円
- ② 会報18号基金(19.2.26～19.3.31) : 18年度寄付金 497口 604,900円
- ③ 会報18号基金(19.4.1～19.12.10) : 19年度寄付金 35口 38,000円

総務委員会活動この一年

総務委員会
委員長 佐川 一(32C)



副会長兼務で総務委員長を務めることになりました佐川です。よろしくお願ひ申し上げます。今年度は2度ほど総務委員会を開き、話し合いましたが大変な任務だと責任の重さを痛感すると共に守備範囲も非常に広く戸惑いも隠せません。

同窓会の役割として、同窓生の求職・求人にも少しでも寄与できればとの思いがあります。同窓生に願ひするばかりではなく、可能な限り支援、協力をすることも大きな役割であります。それらについてPRし、多くの同窓生と連携を取りあつていきたいと望んでおります。再就職などの相談窓口として総務委員会をご利用下さい。

千葉工業同窓会には、総務委員会を含めて七つの特別委員会が機能しています。その中

で総務委員会は、各委員会と母校との折衝窓口として、或いは新しい役員構成の中で、特別委員会の見直しや委員会活動を閉じる場合があります。それらを受け継ぐ作業や調整を行っていきます。

インターンシップについては、例年と同じく実施しておりますが、母校から各企業へスムーズに依頼する実績が出来上がり、同窓会への協力要請はありませんでした。総務委員会としては静かに見守っている状況です。引き続き母校からの依頼については、ご支援ご協力をお願いします。

役員改選があり、前会長および前副会長の方々に感謝を表す慰労会を12月11日におこないました。ご勇退された安藤前会長が退任後に体調不良となり、回復を待っていましたが、残念ながらご出席いただけぬまま、常任幹事の皆様と共に感謝の意を表しました。

各地域支部の代表者名と連絡先

| 支部名 | 地 域 | | | 創立年 |
|-------|-------------------------------|-----|-------------------------------------|-------|
| | 代表者名 | 卒年科 | 現 住 所 | |
| 南 総 | 君津地域4市・安房郡市 | | | 昭和51年 |
| | 根本忠永 | 31E | 袖ヶ浦市長浦駅前2-1-3 0438-63-2101 | |
| 北 総 | 成田・栄、佐倉、四街道、八街、酒々井・富里、印西、香取 | | | 平成 3年 |
| | 早尾 茂 | 26E | 四街道市栗山1000-47 043-422-8825 | |
| 市原市 | 市原市全域 | | | 平成 6年 |
| | 山田俊雄 | 28E | 市原市荻作590-17 0436-74-3019 | |
| 千葉市・中 | 中央区全域 | | | 平成 5年 |
| | 岡本保彦 | 33C | 千葉市中央区都町1259-51 043-232-8903 | |
| 千葉市・東 | 若葉区、緑区 | | | 平成 5年 |
| | 嶋村英男 | 30E | 千葉市若葉区みつわ台4-30-3 043-252-2013 | |
| 千葉市・西 | 美浜区、花見川区、稲毛区 | | | 平成 5年 |
| | 石井孝司 | 30E | 千葉市稲毛区稲毛東3-14-1-601 043-241-2526 | |
| 外 房 | 東金、山武、大網、茂原、長生、夷隅、勝浦 | | | 平成 6年 |
| | 高橋正己 | 32C | 東金市宿704-5 0475-58-7260 | |
| 京 葉 | 船橋、習志野、鎌ヶ谷、八千代 | | | 平成 8年 |
| | 渡辺武雄 | 30M | 八千代市八千代台北12-22-5 047-483-6859 | |
| 東 葛 | 市川・浦安、松戸・沼南、柏・我孫子、流山・野田・関宿、県外 | | | 平成11年 |
| | 吉田勝彦 | 32E | 柏市高柳1514 04-7191-0232 | |

レクリエーション委員会の活動報告

レクリエーション委員会
委員長 深山 傳(38E)



平成19年度も各支部の幹事の皆さんのご支援とご協力をいただき盛大に行うことが出来、厚く御礼申しあげますと共に、このようにレクリエーション活動を活発に導いて下

さいました、海保前委員長並びに石井前実行委員長に敬意と感謝を申し上げます。

第9回ゴルフ大会

平成19年10月16日(火)に長生郡睦沢町にあります「房総カントリークラブ大上ゴルフ場」で、登録者137名中51名の参加者により、晴天でかつ微風のゴルフ日和の中、和気藹々と盛大に開催できました。

個人優勝は外房支部の市川新一(38M)さん、準優勝は外房支部の岩瀬勝(33M)さん、第三位は外房支部の元吉豊(35E)さんが入賞いたしました。団体賞は今回3名以上が参加された支部の合計で競い合い、外房支部が優勝を勝ち取りました。また、ゴルフに参加された皆様のチャリティ募金3万円を「社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会」へ平成19年11月5日に寄付をいたしました。

第12回麻雀大会

平成19年10月27日(土)JR千葉駅前の「麻雀大都」で30名の参加を得て、盛大に日頃の腕を競い合いました。

優勝は、千葉市中支部の小安秀次(38M)さん、準優勝は千葉市東支部の永井和男(27E)さん、第三位は千葉市中支部の草切謙吉(25E)さんでした。また、団体優勝は千葉市西支部が3回目の栄冠でした。

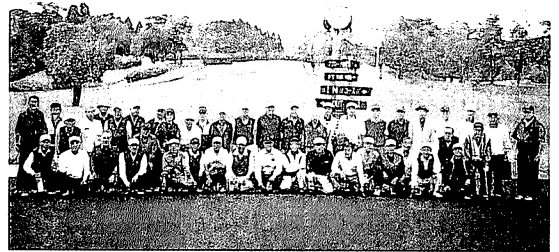
囲碁同好会

囲碁同好会は、高橋健一(29C)会長をはじめ総勢48名で活動しております。大会は年4回で、学校の夏休み期間を利用して在校生との親善大会も実施しております。今年度も平成19年4月17日、7月31日(親善大会)、

10月21日、平成20年1月15日と実施し通算26回を数えています。親善大会では、母校の生徒13名と先生2名の参加を得て、盛大に開催されると共に融和をはかることが出来ました。

平成20年度 同好会開催予定

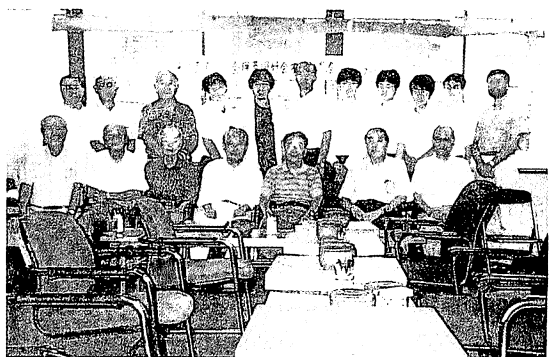
| 大会名称 | 開催日時 | 会場 |
|-------|----------|-------------------|
| ゴルフ大会 | 20.10.21 | 真名CC ゲーリープレイヤーコース |
| 麻雀大会 | 20.10.25 | 麻雀大都 |
| ハイキング | 20.4.10 | 流山周辺史跡巡り |
| | 20.12.4 | 山梨県・九鬼山 |



第9回ゴルフ大会参加の皆様



第12回麻雀大会参加の皆様



囲碁親善大会参加の皆様

環境整備委員会活動について



目的

昨年、創立 70 周年記念に校内に大型プランター（コンクリート製）を設置して植栽の基盤を構築しました。今後は、四季を通じて花壇を如何に維持管理するかが主目的となります。更に、校舎の周辺に植樹されている花木の剪定と雑草の駆除作業が必須条件であります。

活動内容について

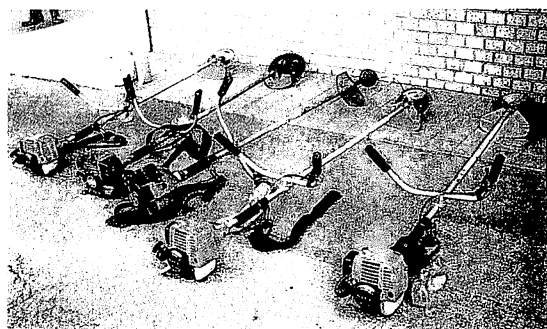
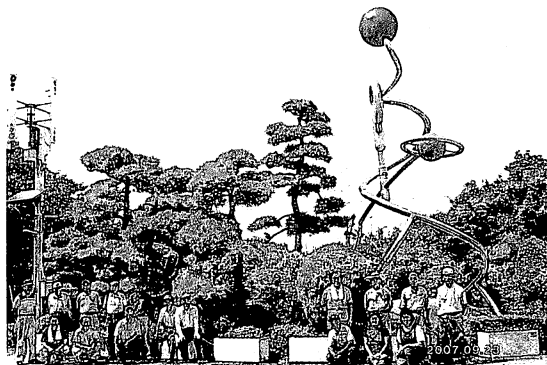
委員会を 2 回開催して（3 月 19 日、5 月 8 日）春・秋・冬期の植栽計画と作業用具（草払い機、ヘッドトリマー、一輪車）の校内常備、エンジン付き用具を使用するための傷害保険加入などを検討しました。

実務作業は、4 回ほど行い、その都度に PTA や先生方との共同作業となりました。

- ① 5 月 26 日（参加 24 名）植栽
- ② 6 月 15 日（参加 20 名）除草
- ③ 9 月 23 日（参加 18 名）植栽
- ④ 11 月 25 日（参加 19 名）除草

環境整備委員会
委員長 山本敏雄 (27C)

人生の礎を築いた青春時代を母校に帰属した自覚（愛校心）と、恩返しで環境整備作業に直接・間接的（園芸情報を母校に提供）に多くの皆さんの参加をお願い致します。



支部連絡委員会活動の報告



前委員長の早尾さんから支部連絡委員会を引き継ぎました。この 3 年間の支部連絡委員会の活動は実に活発でした。単なる支部間の連絡をおこなうだけではなく、根本的な各支部間・本部との関係などを検討して、ほとんどの問題点は解決した状況でした。

今年度の支部連絡委員会は 11 月 13 日に開催し、以下の事項を話し合いました。

支部活動その他について

- ① 支部活動の活性化のために「支部長の任期」について、長期間にならないように「何期までといった目安」を決められな

支部連絡委員会
委員長 長谷川敏一 (39M)

いかとの提案があったが、各支部の実情があるので一律に決められないとの意見が多かった。

- ② レク活動について、各同好会の幹事と各支部との連絡方法が明確でないとの意見があり、整備することになった。
- ③ この他についても、討論しました。

今後の支部連絡委員会活動について

- ① 継続してきた根本的な議論は終了したと判断する。
- ② 支部連絡委員会としての活動を閉じて今後は総務委員会の活動の一部として「支部連絡会議（仮称）」を置き、支部相互の情報交換を継続する。

IT委員会を閉じるに際して



ITの呼称も内容も希薄であった数年前、IT革命をイット革命と言ったとか言わなかったとか某国の総理、デジカメが新種の亀と思ひこみ、ブロードバンドをブロードウエーの演奏者と間違えた・・・思えば突然身の回りに現れた姿を見せない妖怪騒ぎでした。

4年前、外房支部長として安藤前会長に接する機会を得た折、私は「ITを是非同窓会活動に取り入れること」をお願いしました。今思えば新参者の私がこの様なお願いをしたことを恥じ入るばかりですが、安藤前会長の肝いりで早々と会が発足しました。各支部から委員を選出しキックオフしたのが平成17年9月25日でした。

振り返って平成15年当時は、ブロードバンド世帯普及率が19%とインターネットの環境は寂しいものでした。家庭からのブロードバンド利用者も1,596万人と裾野の広がりとしては途上がありました。5年後の現在ではブロードバンド世帯普及率が50.9%(2.7倍)家庭からのブロードバンド利用者数4,627万人(2.9倍)、インターネット人口は8,226万人(1.5倍)に達し様変わりしました。(2007インターネット白書から)

同窓会IT活動は、発会以来2年半が経過しました。この間、委員各位の活動から会員



同窓会幹事会の開催

5月18日(日)

同窓会会則によると、幹事は、各クラスから選出された1名の者と、各地域支部から3名以上10名以内で推薦された者となります。

「クラス幹事」については、会報16号で紹介、「地域支部選出幹事」は、会報17号で紹介しましたので、確認の上、万障繰り合わせてご出席ください。(千葉工業高校のHP、

IT委員会

委員長 高橋正己(32C)

から開示されたEメールアドレスが凡そ100件、新開設された支部ホームページが1支部、既存の支部と合わせて2支部がホームページを持つまでになりました。2年半の活動期間と成果を考え合わせると、多少物足りなさを感じます。問題点は幾つかあります。最大の問題は9支部間でITへの取り組み熱意に温度差があることでした。企業活動と違いベクトルを一方向へ結集する手法荒業はボランティア活動では難しく、熱意と自主的活動を基本に進めましたが、結果は温度差縮小解消までには至りませんでした。委員長として反省するところです。

そこで、本部で進めてきたこれまでのIT活動をこの際「支部活動とIT」として身近な課題に取り組んでもらい、効果的ツールの活用法を支部会員相互で考える事が定着に向けて効果的と考えました。本年度をもってIT委員会を閉じるに至る主たる考察です。

ITがイットではなくインフォメーションテクノロジーであり同窓会活動の有効なツールであり、同窓会活動の有効なツールであることも、この委員会活動を通じて会員皆様にご理解いただけたと思います。時代はまさにITの中で存在しています。今後は各支部でより充実したITが定着し発展する事を期待しています。委員の皆様へ感謝すると共に今後の活躍を希望しています。

同窓会活動に会報16~18号を掲載)

なお、同窓会の役員は、他に「常任幹事」として地域支部長の職にある者と会長の指名した者が決まっています。あわせて幹事会にご参集下さい。

日時：平成20年5月18日(日)

14:00~16:00

会場：千葉工業高等学校 会議室
(本館2階)

同窓会本部役員紹介

新役員が決まりました。

| | |
|------|------------|
| 同窓会長 | 宮内 潔(32C) |
| 事務局長 | 長嶋 孝雄(42E) |
| 副会長 | 佐川 一(32C) |
| 〃 | 深山 傳(38E) |
| 〃 | 長谷川敏一(39M) |
| 会計監査 | 宇野 昭房(34M) |
| 〃 | 高石 進(35M) |
| 〃 | 斎藤 公彦(37C) |

副会長挨拶

佐川 一(32C)

諸先輩の永きにわたるご活躍による千葉工業同窓会の発展と充実、又仲間意識の向上等、皆様方のご努力に心から感謝申し上げます。私も(旧)千葉市支部および東支部の創立時より参加し微力ながら協力して参りました。

思い起こせば高校の3年間は、石ころだらけのグラウンドで、サッカーに没頭し、先輩に試合の駆け引きや、部員同士の「和」の大切さを学びました。32年卒業と同時に自営の運送業に入社、零細企業の悲しさか即トラックの運転手となり、当時は土方工事等が多く、仕事への不満から何回も挫折した思いがあります。その後経営に携わり、世間の厳しさと人間関係の難しさ等、毎日が勉強でありました。数年前にリタイヤしてこれからの毎日をのんびり過ごそうとして思っておりましたところ、同期の宮内会長より指名を受け協力する事となりました。副会長として身の引き締まる思いでこの1年間、各会合に出席し見聞し、前役員、各支部長方々の仲間意識や思い入れの強さに感動させられました。

今後は、宮内会長に協力し会員相互の連携強化と活性化に努力し、前役員のご活動を無にしないように、自分なりに努力し、微力ではありますが任期を全うする所存です。皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げ就任の挨拶と致します。

副会長挨拶

深山 傳(38E)

この度、本部定期総会および常任幹事会にて委任され、これから3ケ年間副会長として務めさせていただくことになりました。皆さんと一緒に千葉工業同窓会発展のために微力ながら少しでもご期待に沿うように努力してまいりたいと思います。

私は、昭和38年電気科を卒業して東京電力株式会社に就職し、57歳(55歳定年)まで勤め定年後は、東京電力の関連会社であります「TCAT」に61歳まで勤め、退職後直ちに念願でありました「四国八十八箇所」巡礼の旅に出かけ2年をかけて満願を達成して現在は毎日サンデーの気楽な人生を送っております。

さて、私の担当するレクリエーション委員会は、同窓生が趣味を通して「親睦と融和」を図り同窓会活動を活発化することで母校の発展に寄与できる委員会であります。そして、同窓祭実行委員会では、「4月6日」に沢山の同窓生をお迎えして、盛大に開催できるように北総・京葉・東葛の3支部長を中心に、精力的に準備を進めております。

副会長挨拶

長谷川敏一(39M)

この3年間は、広報編集委員会を担当させていただきました。そろそろ充電期間をと思っておりましたら、次をお願いする予定のベテランがいなくなってしまう、困ったところへ副会長という大役まで回ってきた次第です。

私は、東京オリンピックの年に卒業し、黒田精工に入社、何度かのリストラをくぐり抜け、定年まで勤務して現在は再雇用の身です。

同窓会では、事故で亡くなられた昼田勝彦(38E)さんに、会報編集のあれこれを教えてもらいました。常日頃、昼田さんに誉めてもらえるようにと考えています。それから、会報編集で他のクラス会報告を見るたびに、自分のクラス会もやってみたいと思うのです。

新支部長の抱負

同窓祭の盛況が同窓会の発展に

東葛支部長 吉田勝彦(32E)



今年度支部長という大役を拝命致しました。先ずもって、設立以来、東葛支部のリーダーとしてご尽力賜りました立崎前支部長に感謝申し上げますと共に、前支部長が築いた土

台を基礎に魅力ある千工会活動には、何が必要か・・・と苦慮している所です。

年々減少の傾向にある会員数、年2回の支部会報受領だけの会員、確かにたった3年間を過ごした高校繋がりでご入会した方々の心をひとつにする事は並大抵の事ではありません。

今後、出来るだけ多くの活動内容発進、ご家族共々、気軽に参加できるイベント(史跡、博物館めぐり、バーベキュー等々)を幹事全員のアイデアを基にして、計画、実施に向け前向きに取り組みたいと思っております。

又、忘れてならないのは、第23回千葉工同窓祭(平成20年4月6日(日))の企画、実行を北総支部、京葉支部と共に拝命しており、学校、本部、各支部との連携を密に、ご協力を賜りながら、多くの出席者から「楽しく有意義であった、次回も出席を・・・」の声が届く様、どんな小さな問題でも、情熱と責任を持って行動致したく存じます。

同窓祭の盛況こそ、同窓会活動の原点であり、発展の礎と確信しております。

平成21年にやっと、設立10周年を迎える、まだまだ、ヒョッ子の東葛支部です。今後共、関係各所の皆様のご指導を、お願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

母校のホームページアドレス

<http://www.chiba-c.ed.jp/chiba-th/>

本当の仲間意識を

南総支部長 根本忠永(31E)



南総支部は平成18年9月30日に創立30周年記念式典を塩盛前支部長の下で開催する事が出来ました。母校の70周年記念と同じ時に30年の節目をつけて

「全員参加の南総支部を構築する」と張り切っていた塩盛泰宏さん(51M)が都合で退任することになり、私が支部長に選出された次第です。

千葉工業同窓会の中でも一番歴史のある支部として、良い事ばかりでなく悪い事も他支部に先駆けてきたわけですが、今後も他支部に負けないように努力していきます。南総支部会員の卒年を見ると昭和14年卒から平成18年卒までなんと67才と年令差が大きいのが現状です。この年令差の会員の皆様が喜んで参加できるような支部の行事を企画していきます。各種行事の見直し、ブロック懇親会の活用、会報「南総だより」の充実を目指していきます。これらが、同窓会活動において、ただ単に先輩・後輩の関係だけではなく、行事に会報にと参加することにより本当の仲間意識が出来、ひいては会員の増加につながると考えます。

千葉工業同窓会の一員として、本部および各地域支部との連携を深めて行きたいと思っております。どうか、皆様のご指導ご鞭撻を宜しく申し上げます。

原稿・情報を、お待ちしております。

多くの皆さんの声を掲載して、身近な同窓会報を目指します。ご意見・提案、情報を事務局・編集委員までお知らせ願います。

広報編集委員会

がんばれ！千葉工野球部

野球部OB会長 24E 石井 進



73年の星霜を重ねる母校の中であって、昭和14年創部の野球部は70年を迎えようとしている。そして、この夏の甲子園は、第90回全国高等学校野球選権大会の記念大会となります。

昭和23年教育制度改革により新制高校でスタートした第30回全国高校野球選手権千葉大会の出場校は県下24校でした。第89回の県大会では178校と全国屈指の出場となり「戦国千葉」の威名を冠するまでに充実発展したことは指導者監督・多勢の方々の理解と協力の賜物と感謝致しております。

さて、グラウンドで厳しい指導を受けている部員の皆さん、一球の大切さを念頭に全力疾走で初志貫徹すれば必ず結果をもたらす人生の糧となります。89回大会では、21年振りに3回戦勝利。牛歩ではあるが、部員も65名とここ数年充実し父母の会も応援に駆けつけ盛り上がりを見せております。OBも大会を追う毎に球場に集い声援を送り、勝利の校歌に感動し母校に対する思いを新たにしております。

第60回秋季県大会「新人戦」では千葉市予選で2勝し代表権を得て2回戦を9月23日袖ヶ浦市営球場にて東海大付属望洋高校と対戦した。三塁側スタンドは熱狂する家族と、学校教職員に同窓会長・地元南総支部の会員、昭和21年の復活大会で活躍した高橋投手、23年第1回高校大会で準決勝まで勝ち上がった時の小木曾投手そして千葉県高等学校野球OB連合会理事として第9回と27回大会の2回優勝に導いた加藤和義君(46M)に指導を受けた若手OB連の面々と連帯し、それゆけ千葉工の大声援をおくりました。

試合は、4番センター白潟主将、田端投手などの活躍で逆転したが、9回裏に勝機を逸した。朝日部長、小川監督のきめ細かな指導体制のもと、明日への期待が一段と高まっています。



マリスタジアムの応援、2列目右端が筆者

千葉工野球部 栄光の夏

| 回 | 年 | 1回戦 | 2回戦 | 3回戦 | 4回戦 | 5回戦 | 6回戦 |
|----|------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------------|
| 89 | 2007 | 千葉商業 5 - 4 | 松戸国際 9 - 2 | 市川工業 8 - 1 | 東総工業 2 - 6 | | |
| 88 | 2006 | シード | 四街道 10 - 3 | 志學館 1 - 7 | | | |
| 87 | 2005 | シード | 流山東 2 - 3 | | | | |
| 86 | 2004 | 君津商業 5 - 7 | | | | | |
| 85 | 2003 | シード | 金剛学園 9 - 1 | 銚子西 0 - 2 | | | |
| 84 | 2002 | シード | 大原 2 - 4 | | | | |
| 83 | 2001 | シード | 小金 2 - 7 | | | | |
| 82 | 2000 | シード | 茂原工業 5 - 6 | | | | |
| 81 | 1999 | シード | 佐倉西 2 - 3 | | | | |
| 80 | 1998 | 船橋北 4 - 7 | | | | | |
| 79 | 1997 | シード | 津田沼 5 - 3 | 市立柏 2 - 6 | | | |
| 78 | 1996 | 楨橋 3 - 5 | | | | | |
| 77 | 1995 | シード | 市原八幡 13 - 1 | 検見川 5 - 6 | | | |
| 76 | 1994 | シード | 京葉 4 - 5 | | | | |
| 75 | 1993 | 蘇我西 15 - 1 | 暁星国際 0 - 10 | | | | |
| 74 | 1992 | 佐倉 4 - 0 | 市立船橋 0 - 5 | | | | |
| 73 | 1991 | 東邦大付 15 - 6 | 天 7 - 9 | | | | |
| 72 | 1990 | シード | 長生 6 - 3 | 専大松戸 1 - 7 | | | |
| 71 | 1989 | シード | 銚子西 1 - 2 | | | | |
| 70 | 1988 | 安房水産 8 - 0 | 成田西 4 - 5 | | | | |
| 69 | 1987 | シード | 佐倉西 4 - 2 | 土気 2 - 4 | | | |
| 68 | 1986 | 松戸秋山 8 - 2 | 安房 3 - 0 | 船橋東 11 - 1 | 市立船橋 2 - 1 | 成田 0 - 13 | |
| 67 | 1985 | シード | 横芝敬愛 5 - 10 | | | | |
| 66 | 1984 | シード | 京葉 7 - 2 | 県立千葉 8 - 5 | 習志野 1 - 2 | | |
| 65 | 1983 | シード | 柏日体 8 - 4 | 東海大浦安 0 - 2 | | | |
| 64 | 1982 | 磯辺 4 - 0 | 匝 10 - 0 | 横芝敬愛 0 - 1 | | | |
| 63 | 1981 | シード | 安房水産 11 - 2 | 白里 8 - 5 | 一宮商 6 - 5 | 東金商 1 - 0 | 銚子西 2 - 4 (準々決勝) |
| 62 | 1980 | シード | 姉崎 8 - 5 | 我孫子 3 - 1 | 大原 11 - 1 | 木更津中央 1 - 8 | |
| 61 | 1979 | シード | 千葉経済 5 - 0 | 多古 1 - 2 | | | |
| 60 | 1978 | 市川 9 - 2 | 四街道 2 - 1 | 我孫子 1 - 2 | | | |
| 59 | 1977 | シード | 千葉日大 4 - 0 | 小見川 4 - 3 | 安房 2 - 0 | 市原緑 5 - 1 | 千葉商業 0 - 4 (準決勝) |

ラグビーの思い出

38M 中村勇三郎

私は千葉工業入学と同時にラグビー部に
入部。理由は中学時代に封印していた運動
部への思いを実現することでした。私の中
学から工業高校志望者は 29 名、千葉工業
への受験者は私一人のみ、合格へのプレッ
シャーもあり一生涯で最も勉学に励んだ。
千葉工業は県内の強豪校で他県との決勝を
経て全国大会へ（過去に一度の出場歴）。
一年次は山梨との決勝戦で敗退、二・三年

次は全国大会に駒
を進める事が出来
ました。三年の春、
監督に呼ばれ社会
人の強豪であるト
ヨタ自動車からス
カウト有りと言き
一瞬耳を疑う自分
でした。チャンス



とは思ったが、この時点でラグビーが私に、
これ程まで深く関わる事になろうとは考え
ていませんでした。

トヨタでは社会人大会準優勝の成績を取
めたが、私は決勝戦のメンバーから外され
た。この時、私の足らざる点は何なのかを
自問自答し、出た答えはラグビースキルを
大学で更に追求したいと。そこでこの年、
大学日本一になった法政大学へ進学を決め
る。大学の運動部は先輩後輩の序列が厳し
く結果的に 2 年遅れた私にも例外は勿論な

し。当時は法政と早稲田が常に決勝を争っ
ており三年次に優勝。四年次に主将を拜命
するも準決勝にて敗退、責任を痛感し屈辱
を味わいました。

卒業後リコーでは二年連続日本一を経験
することが出来、私のラグビー人生はチー
ムメイトに恵まれたと感謝をしています。
ラグビーは「ワンフォアオール・オールフ
ォアワン」の言葉で象徴される。FWから
供給されたボールをBAXは1ヤードでも
前進して再度FWからマイボールを供給し

てもらう。この愚
直なまでの繰り返
しがラグーマン独
特の連帯感を生ん
でいる。千葉工業
のラグビー仲間 7
名とは、当時監督
であつた梅山先生
を交え、卒業後の

40 数年にわたり夏に家族旅行をしている。
この仲間とは兄弟以上の連帯感を有してい
ます。私は現在千葉県の 40 才以上のシニ
アチーム「房惑」で監督をしている。常に
頂点を目指した選手・コーチ時代とは違い、
職種・キャリアの異なるラグーマンとの交
流を楽しんでいます。

* 写真は、ラグビー部同期生の家族旅
行（平成 15 年 8 月・群馬県宝川温泉）
前列右から 4 人目（子供除く）が筆者、左
隣が梅山先生（平成 17 年 7 月ご逝去）

同窓祭の準備・・・着々と、

同窓祭は各地域支部の協力で運営されてい
ますが、一昨年から 9 支部を 3 つにわけて、3
支部がメインの担当として、新しいアイデア
を発揮することになりました。今回の担当は、
北総支部、京葉支部、東葛支部の 3 支部とな
ります。

4 月 6 日（日）にむけて、準備作業が着々と
進んでいます。どんな盛り上がりになるのか、
ご期待ください。24 ページの開催案内を確認
のうえ、参加願います。

毎回参加する仲間へ声をかけてください。
活発な「クラス会」を行っていない皆さんは、
まず、第 23 回「同窓祭」に参加して、懐かし
い顔を見つけ出して下さい。

千工マーチ作曲 50 周年記念演奏会

49E 日暮清隆



「千工マーチ」という曲を皆さんご存じでしょうか。昭和 30 年代中頃からの千葉工業高校 OB の方なら必ずといって良い程聞いていると思います。それは入学式、野球応援の時、そして吹奏楽部の定期演奏会であったと思います。

千工吹 OB にとって、もちろん現役もですが「千工マーチ」と作曲者の故荒川一郎先生は切っても切れない存在です。故荒川先生が千葉工業高校に吹奏楽部を昭和 27 年 4 月に創部して(当時は 12 名でスタートしました)第 1 回の演奏会は、昭和 33 年 2 月 8 日に開催され、平成 4 年 1 月 11 日の第 34 回まで開催されています。この歴史ある吹奏楽部も現在部員 10 名足らずの絶滅状態にあります。

昭和 32 年 10 月 10 日に荒川先生が作曲されたのが「千葉工マーチ」で通称「千工マーチ」です。私達千工吹 OB はもとより現役まで千工吹気質は「千工マーチ」で出来ているようなものです。「千工マーチを演奏した仲」は、「同じ釜の飯を食う」と同義と言った、後輩の白尾健治君(56IE)の言葉が全てを物語っています。

さて、長々と「千工マーチ」のことを書いてきましたが、今回はこの「千工マーチ作曲 50 周年記念演奏会」のことを書きます。平成 17 年の晩秋か冬頃にちょっとした経緯から 20 数年振りで千工吹に出掛けて、現在千工吹顧問清水先生と話をしました。そこで、千葉工業高校創立 70 周年記念行事で、千工吹現役と OB、OG による合同演奏の企画を聴いたのです。それから、第 21 回の同窓祭参加、70 周年記念演奏の実現と発展してきました。この活動を通じて千工吹 OB 会を発足させて、ホームページも立ち上げ、スタッフを選出して打合せを行い、千工マーチ作曲 50

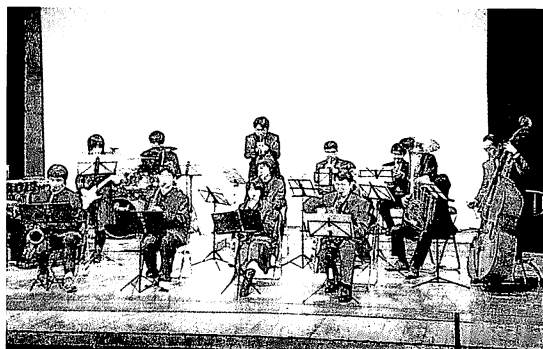
周年の演奏会を企画しました。

まずは、第 22 回の同窓祭に参加して千工吹のアピールをしました。幸い 70 周年記念の後だったので比較的スムーズに準備と本番の演奏が出来ました。それは皆さんの記憶に残っているのではないのでしょうか。

その後、千工マーチ作曲 50 周年に向け、練習日程、演奏楽曲の選曲、ポスター製作等々打合せを何度も重ねて決めていきました。しかしながら、練習日程を決めてもメンバーが仕事の関係や他集団に所属していたりと、なかなか集まれず、また指揮・指導者が特定できずにうまくまとまらないままに 8 月を過ぎてしまいました。9 月になって千工吹 OB で現在でも現役で指揮指導をされている方がいると聞き、早速連絡して快諾していただきました。Tp 加藤幸男先輩(44E)です。それ以後は楽譜の用意も順調なこともあり、加藤先輩の指導のもとまとまりを感じる練習となり、本番に期待を持てるようになりました。練習不足は、千工吹魂と気合で乗り切ります。この同窓会報が出る頃は、無事に演奏を終え次の準備をしている最中となります。

最後に、千葉工業高校同窓会並びに関係各位の皆さんに感謝します。

また、この文章を読んだ千工吹 OB の皆さん、ぜひ学校に遊びに来て下さい。もちろん連絡も待っています。千工吹のホームページから掲示板に書き込んで下さい。



平成20年1月20日、千葉市南部青少年センターの演奏会

いつも歌があった

27C 佐藤武夫



アメリカでケネディ大統領が
颯爽と登場したのは 1961 年、
その年、私は東芝音楽工業
(現EMIジャパン)に入社した。
有楽町の朝日新聞本社 6 階の
一面に宣伝部があり、私の机と

椅子も鎮座していた。ちょうど水原弘の「黒い花
びら」が第一回日本レコード大賞を受けたあとの
年とあって、社内は活気に満ちあふれていた。
私の仕事は、洋楽の宣伝企画・広告制作・販売
促進であった。宣伝部主任を経て営業本部販
売促進課長代理と、昇進も順調だった。

1971 年、新著作権法が施行され、呼応するか
のように私に一つの転機が訪れた。ヨーロッパ
最大の音楽企業ポリグラム(フィリップスとジュー
ゼンスの持株会社)にスカウトされ、日本で独立し
たばかりの音楽出版社インターソング(世界の
歌)ジャパンのゼネラルマネージャーに招聘さ
れたのである。業務は内外の作家(作詞・作曲
家)と契約を結び、その作品をレコード・ビデオ・
コンサート・放送・CM・映画・楽譜などに活用し、
著作権使用料を得て音楽出版社の経費に当て
る。いわば歌のコンサルタントであり、商社であ
る。

やがて最初の海外出張。南仏カンヌのMIDE
M(国際音楽映像見本市)への初参加であった。
洗練された街と女。吸い込まれるように青い空と
海。まさにインターソングのスタンダード「恋は水
色」そのものであった。見本市直前に行われた
インターソング国際会議への参加者はヨーロッ
パ・アメリカを中心に 15 ケ国、35 名。私は「日本
のレコード業界の現状と展望」をテーマに、40 分
の発表を行った。英語の朗読に自信はあったも
のの、拍手喝采で終わったときは本当にうれし
かった。

その頃、私は家族を横浜から京都へ思い切っ
て移住させた。子供達に日本文化の故郷を体
験させたいという親心もあったが、老後を山紫水
明の地で暮らしたいという夢があった。新幹線
のおかげで、金曜の夜に嵐山に帰り、月曜の朝は
六本木の事務所へ出るというアイデアが実現し
た。

1992 年、私はニューヨークのど真ん中、50 階
のコンドミニアムの一室に家内と住み、マンハッ
タンの、北はコロンビア大学から南は世界貿易
センターまで、約 100 のレコード・ビデオ専門
店の市場調査を進めていた。その時の私の相談
相手のひとりがイタリア系フランス人の男で、小
さな貿易会社の陽気な社長パスカルだった。

その秋、彼の故郷フランス北東部の歴史都市
メッスに滞在したついでに、久しぶりにパリを訪
れ、モンマルトルの丘に遊んだときのこと、ふと
立ち寄った居酒屋の賑やかな喧騒の中から聞こ
えてきたアコーディオンの音色? ああ、それこそ
は東芝レコードの大ヒット曲、坂本九の「上を向
いて歩こう」ではないか! パスカルと私のコーラ
スが静かに始まり、居合わせた観光客のハミン
グも広がり、やがて拍手喝采。パリの空の下「上
を向いて歩こう」、感動の一瞬…。
現役最後の年の出来事であった。

振り返れば社会人の第一歩は技術の東芝から
始まった。弁理士を目指して進学した中央大学
法学部で知的所有権を学び、純水プラントメー
カー・オルガノの採用試験に合格したのが 1961
年、27 歳。それがきっかけになって、私の夢だ
ったレコード会社宣伝部への入社を本気で推進し
てくれたのが、東芝と千葉工の先輩、遠藤百三
氏(23C)であった。今も深く感謝している。

歌こそ我が人生!



1枚のビラ

170Ⅱ 小関公平



私は62年前に拾ったビラを大事にしまっている。それは終戦の2日前、即ち昭和20年8月13日の昼頃、当時勤めていた東京の渋谷区初台にあった東京工業試験所の庭で拾ったものだ。

前夜も8時頃空襲警報のサイレンが鳴ると同時に、近くの新宿方面、遠くは池袋方面に火の手があがり、見る見るうちに夜空を焦がし黒い煙りが立ちのぼっていく熾烈さが望見された。それが当日はなんと真昼間の空襲警報で屋上に駆け上るとB29が1機中野方面上空からビラを撒きながら役所の上空を飛び去ったのである。その直後ビラは上空で拡散され広範囲な地上に落ちたものと思われる。後でよく見ると11.5cm×13.5cmのザラ紙の裏表に「日本の皆様」と題してポツダム宣言がどうとやら細かい字が書かれていて、つまりは早く降参しろという文面だと解った。

数時間後「ビラを拾った人は、憲兵隊か警察に届け出る様に」と警防団の人が町内を歩きながら大声で叫んでいた。既に広島や長崎に新型爆弾が落とされたことは新聞で知っていた。私はこのビラを見ていくうちに戦争もいよいよここ迄追いつめられて来たのかとガックリした。

そして、2日後の8月15日所員150名全員が講堂に集められ、途切れ途切れの雑音のラジオで天皇のお言葉を誰もが涙ながらに聞いた。嗚咽しながらしゃがみ込む女子もいて、この異様な光景はこの日の暑さと共に終生忘れられない出来事のひとつになった。

さて、私は山歩きに熱中していたが、戦後は谷川岳や甲斐駒などに行く様になってから最後のガンバリが、どうしても効かない。帰京後、病院の診察を受けたところ、肺結核でしかも両肺がやられているとのこと、急きよ

帰省し自宅や病院・療養所などを転々として11年後にやっと社会復帰することが出来た長い道のりであった。

昭和45年頃、小学校時代の同窓会に出席したところ、はからずも毎年8月15日に戦死した同級生や先生、病氣物故者の墓参をしているという。戦争という名のもとに若くして非業の死を遂げた仲間達はどんな思いだったのだろうか。残された者として村中に点在する墓所を尋ねる鎮魂の会を行なって来た。しかし、参加者も高齢化し体力的にも無理となって30年間続いたが遂に平成12年に中止し本来の同窓会も80歳を期に昨年解散した。

前述の東京工業試験所の所管は、戦前は商工省、戦時中に軍需省、戦後は通産省と変り昭和40年代につくば市に移転（跡地は第2国立劇場）現在は行政法人産業技術総合研究所となっている。同時代に同じ役所に居た人達もこのビラの存在を知らなかった。私はもう少しで82才になるが、終戦当時の体験として、ここに書かせて頂いた次第である。

短歌 ああ敗れたり
鳴り響くサイレンのなか赤赤と夜空焦がして燃ゆるはいづこそ
菜園のテニスコートに植えし茄子きゆうりにトマトも日照りに
萎えつ
宝ものの如く机にしまい置くB29より撒かれ拾ひしビラを
集められ玉音放送涙して聞きしその日の悔しさ忘れず
B29が撒きしビラ一枚又も読むああ敗れたり現実となりて
奥津城のみ霊は我を呼ぶがごとしき啼く蟬を聞きつつ登る
果てたるは南太平洋上にて十八才御園恵君を刻みし墓石
行年二十才陸軍上等兵の墓誌を読む同窓九人香焚くそばに
面影はおぼろなれども戦ひに死にし君らの名前忘れず
戦ひに死にせしは何総理さえ靖国神社詣でを拒む今 合掌

クラス会だより

34Mクラス会

34M 土屋孝夫

前回行われたクラス会から、はや2年を過ぎた平成19年11月8～9日、M34クラス会が木更津の竜宮城スパホテル三日月で行われた。その2年の間に3名の方々が亡くなっていた事が判明した。

参加者は26名、初めて参加する人が3名おり、翌日は希望者17名で観光をする事になった。同窓会の行事に参加したり、メールのやり取り等で顔なじみになっている人が多くなったが、初めて参加の3名の方々は、顔を見ただけでは名前が浮かんでこない。過ぎ去った50年にわたる歳月の長さを改めて感じた。宴会場では各人の近況や趣味等の話が主体となった。進行係のM氏はお酒大好き人間、ゆっくりと酒をたしなむ事が出来なかったのではないかと思った。宴会の終わりには津田沼校歌、おまけに機械科応援歌「・・・女は入れない機械科だ」と歌うが、宴席に女性がいればひと味ちがうのと思ったのは小生だけであろうか。世の中変わり、現在では学校も共学、この機械科応援歌もちゃんと引き継がれているのか、その後の存在が気になった。

翌日はマイクロバスでの観光、所用等で参加できなかった人達と別れ、参加17名はまず海ほたるへ向かう。バスの中では早くも宴会再開（罰則が厳しくなったため、今回は車での参加者はいない）、楽しい酒は格別だ。海ほたるでは展示されていた掘削カッターの前に皆が集まり、興味深く眺めている姿は、千葉工業機械科魂が健在である事の証明か。残念な事に天気は曇りでガスもかかり東京湾の眺望も出来なかった。バスは千葉へ向け、東京湾観音、鋸山へと向かう。鋸山麓からロープウェイで直ぐ山頂へ、せっかく来たので「地獄覗き」に殆どの方が挑戦、へっぴり腰でこわごと

眺めていた。行きは良い良い帰りは怖い、歌の文句ではないけれど、下りの長い階段道には疲れ果てやっとバスにたどり着く。お互い体力不足になったことを改めて感じた。次のクラス会は3年後、古希を迎える時期に予定、その日を目指し頑張れ頑張ろうと励ましあい木更津駅で解散した。



35M、母校訪問報告

35M 齋藤克彦

平成19年9月24日（秋分の日振替休日）に、母校千葉工業高校の近くの千葉市中央区仁戸名町にある千葉厚生年金保養センター「ウェルサンピア千葉」に28名が集まりました。前回の神奈川県三浦市で顔を合わせてから2年ぶりでした。

夕方6時より卒業時担任の保立辰巳(A)、青山克先生(B)両先生をお招きして開催しました。冒頭津田沼校舎時代の校歌「紅燃ゆる・・・」を全員で歌いました。次に田邊先生の当会催事への長年の貢献に対してご冥福をお祈りし、ご遺族よりの謝辞文を幹事が披露しました。続いて両先生には長寿のお祝い品の夫婦茶碗を贈呈これからも長生きしてと一同拍手してお祝いしました。その後は久しぶりの出席者も多く宴会時間も足りなくなりカラオケルームにて夜遅くまで二次会で盛り上がりました。今回都合で来られなかった会員にも次回は是非参加をと思うばかりです。

翌朝は自由参加の「卒業より約 48 年振りの母校千葉工業高校訪問見学会」を実施、ウェルサンピア千葉送迎バスで学校まで送られ約 10 分で、10 名が参加した。第 18 代関谷 守校長（19 年 4 月赴任）にお迎えいただき感激しました。当会より訪問記念地球儀を贈呈しました。会員より機械科が消滅したのではないかと質問があり、長嶋教諭よりコンピュータ時代に即したカリキュラムとなり発展的名称として電子機械科となった説明を受け納得した。次に松本教頭より授業中であつたが校内を案内されて教室、実習室等の校舎内外を見学しました。大変校内が広く津田沼時代の木造校舎より堅牢で耐震補強対策も行われていました。校長、教頭、先生たちに改めて御礼を申しあげます。当会は剛健な会員が多く確認している死亡会員は 1 名です。今後もクラス会を通じ会員がいつでも逢えるクラス会として存続し会員相互の融和と親睦を、又、健康と長寿を祈念します。



46C、A・B合同クラス会

46C 久野博巳

秋も一層深まった 11 月 24 日、「魚民 JR 千葉駅前店」で、46C の A・B 合同のクラス会を、卒業後初めて開催しました。

きっかけは、A 組の私と B 組の吉原さんが南総支部の役員として顔を合わせているうちにクラス会の話となり、別々では集まりが悪いだろうから、二人が幹事となり A

B 合同でやろうということになりました。

8 月の下旬に会場の下見を行い、住所の分かる限り案内を出しました。結果的に A 組 7 名、B 組 4 名の 11 名が出席しました。A B 別々のクラス会は過去に何度か行われていたようですが、私は吉原さんを除き、37 年振りの再会でした。

あらかじめ出席者は確認していたものの、会費をもらう時に名前を聞かなければわからない程風貌の変わった人（私を含めて）もいました。

乾杯後の近況報告では、37 年間工場に勤続の人、自ら起業し社長として頑張っている人、自動車整備学校の校長を勤めている人、間もなく小中学校の校長になろうとしている人、警察官など職業は様々であるが、卒業後の 37 年間という長い時の流れの中に、それぞれの生き様があつて、今日を迎えているんだなど、強く実感させられました。

学生時代の思い出話に花を咲かせ、楽しく賑やかなうちに時間が経過しました。途中、幹事の吉原さんから同窓会支部活動の紹介と入会の勧め、そして毎年 4 月第 1 日曜日に開催されている本部同窓祭への参加の依頼がありました。会も 2 時間を経過し、次回 5 年後の再会を約束して一次会を解散しました。

その後用事のあつた 3 名を除いて、近くのスナックで二次会。カラオケで自慢のものを披露しているうちに、次回が 5 年後では出席できない人が出てくるかも知れないので、2 年後にしようということに決まって、引き続き私が幹事を引き受けることになりました。

次回はもっと多くの同級生に参加していただきたいと思います。また、現在闘病生活のためクラス会に参加出来なかった同級生の名前が出ていましたが、一日も早く全快されるようお祈り致します。

千葉工業この一年

創立記念講演に小出義男監督

平成19年9月27日、母校体育館を会場に、「佐倉アスリートクラブ」代表 小出義男先生を講師に迎え、創立記念講演会を実施した。「君ならできる」という演題で、先生の今までのご活躍や経験をとおして、生徒に夢の実現に向け、講演していただいた。この様子は千葉テレビのニュースでも報道された。

(島貫 輝 61E)



全校生徒にむかい熱心に話す小出義男監督

中国高校生訪日団来校

平成19年11月15日、「平成19年度中国高校生訪日団の学校交流」として、38名の訪日団が本校に来校。工業各科の実習と授業を見学後、電子工作実習体験として「バーサライタ」（文字表示器）を製作。本校生徒との交流会では、一緒に写真をとったり、ことばの壁を乗り越え身振り手振りで意思を伝え合っていた。

(島貫 輝 61E)



製作したバーサライタで喜ぶ中国の高校生

定時制の課程 大会成績と資格取得状況

大会結果 第56回定通大会 柔道の部 第2位 機械科2年 秋山卓也・サッカーの部 準優勝。第21回定通新人体育大会 柔道の部 優勝 機械科2年 秋山卓也 第2位 電気科2年 比嘉拓弥 卓球の部 第3位 電気科1年 長沢則孝。第24回総合技術コンクール 溶接部門 優秀賞 機械科2年 山越善俊 電気工事部門 優良賞 電気科3年 糸田 崇・矢田悠祐 ロボットコンテスト部門 努力賞 電気科4年 高橋匡徳。

資格取得 第1種電気工事士合格 電気科3年 矢田悠祐 剣道2段審査合格 電気科4年 小川恭平。
(定時制 機械科 竹内由一)

機械設計製図部門で優勝し「知事賞」

平成19年11月27日、千葉県立京葉工業高校を会場に、千葉県高等学校工業教育研究会主催「第24回総合技術コンクール」が開催され、10部門に県内12校の生徒175人が技術を競った。

機械設計製図部門に出場した電子機械科2年 田川 侑が優勝し「知事賞」を受賞した。また、電気工事部門・ロボットコンテスト部門では、参加生徒が上位入賞し「教育長賞」を受賞した。
(島貫 輝 61E)

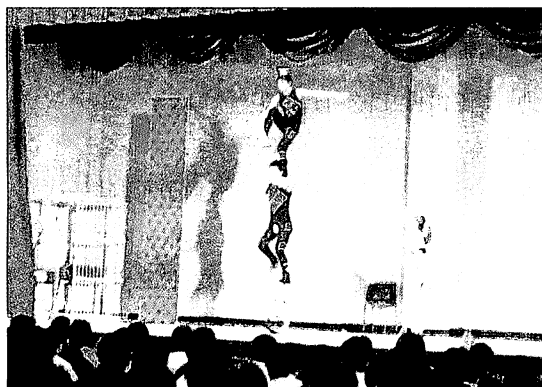
JOCクライミング競技・関東登山大会

平成19年8月11日から13日、富山県桜ヶ池クライミングセンターにおいて開催された「JOCジュニアオリンピック カップクライミング競技全国大会」に出場。千葉県大会で1位・2位を獲得、県代表として健闘したが、決勝進出にはならなかった。

平成19年10月26日から28日、埼玉県奥秩父白岩山で開催された「第51回関東高等学校登山大会」に県総合体育大会で入賞した3人が出場。台風接近の大雨で健闘した。(山岳部顧問 増淵守)

中国雑技団と京劇を鑑賞

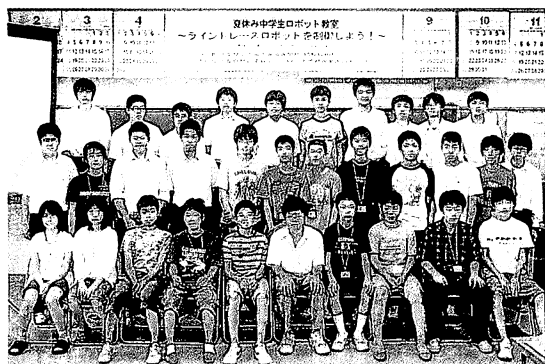
平成19年10月10日、母校体育館において「中国雑技と京劇」の芸術鑑賞会を行った。ふだん見ることのできない難度の高い中国雑技や京劇を鑑賞した生徒たちは、とても感動していた。(島貫 輝 61E)



中国雑技団による演技

中学生ロボット教室で大学准教授の講演

平成19年8月22日から24日の3日間、中学生を対象にした「夏休み中学生ロボット教室」を開催し、近隣の中学生28人が参加した。ライントレースロボットの製作・制御プログラムを作成は、本校情報技術科の生徒10人が指導にあたった。全員が完成しコースを走らせた。また、東京電機大学 ロボットメカトロニクス学科准教授 鈴木 聡 先生を招き「最近のロボット工学の現状」について話をしていた。楽しい話で、生徒たちは話に聞き入っていた。(情報技術科 相澤 秀光)



参加した中学生と指導にあたった情報技術科生徒

主な学校行事

2年工場見学・3年進路学習(5月25日)

2年 工業化学科 JFEテクノリサーチ、電子機械科 森精機製作所千葉工場、電気科 東京電力電力館、情報技術科 日本科学未来館

3年 工業化学科 大日本インキ化学工業株式会社・住友化学株式会社、電子機械科 丸一鋼管株式会社・JFEスチール株式会社・新日本製鐵株式会社、電気科 日本AEパワーシステムズ・東京電力 袖ヶ浦火力発電所、情報技術科 双葉電子工業株式会社

救急処置講習会(7月11日)

本校の保健委員の生徒を対象に、救急処置講習会を実施。

3年進路ガイダンス(7月12日)

進路ガイダンスを、就職・大学進学・専門学校進学の進路希望にあわせ実施。

禁煙教育講習会(7月17日)

「タバコの誘惑を断ち切るために」という演題で、講師2名を招き、禁煙教育講習会を実施。

セクハラ防止のための講話(7月18日)

セクシャルハラスメントについて、「これってセクハラ?」という演題で、セクハラ防止の講話会を開いた。

産業界・工業高校交流会(12月14日)

企業との交流会をとおして、「ものづくり」に対する関心や意欲を高め、進路について考えることを目的に実施。参加企業 JFEテクノリサーチ、菊川工業、ナカン、東海マテリアル、城南電設企業、日立産機システム、シャープドキュメントシステム、金城機工

交通安全講和(12月18日)

「危険予知」をテーマに、日本自動車連盟千葉支部より講師を迎え、交通安全教室を実施。

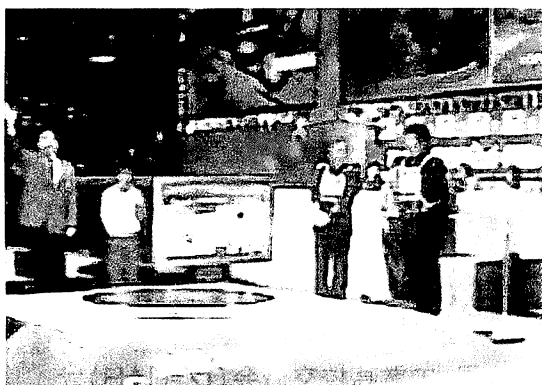
同和教育講演会(12月19日)

「デートDVって何?」という演題で、「NPO法人ウイメンズ・ウイングちば」より講師を招き講演会を実施。

ロボット相撲全国大会 2大会出場

平成19年11月23日、沖縄県宜野湾市で開催された「第15回高校生ロボット相撲全国大会」に出場した。関東大会(群馬県伊勢崎市で開催)ラジコンの部で4位に入賞した桑江哲也は、1回戦で和歌山県立紀北工業と対戦したが敗退した。(全国大会進出のロボットは32台)

平成19年12月23日、東京 両国国技館で開催された「第19回全日本ロボット相撲全国大会」に出場した。北信越大会(長野県松本市で開催)ラジコンの部で5位に入賞した桑江哲也が活躍、1回戦 秋田県立横手清陵学院に勝利、2回戦 香川県立高松工芸高校OBに勝利、3回戦 福岡県真帆館高校OBに勝利、4回戦 三重県立四日市中央工業に破れたがベスト8に入賞した。(全国大会進出のロボットは64台) (工業化学科 藤澤 宏有)



両国国技館で開催された全国大会に出場した選手詳細は、主催者ホームページで。

<http://www.fsi.co.jp/sumo/>

インターンシップ(就業体験)

平成19年度は、32社へ57名の生徒が就業体験をした。

日産化学工業(袖ヶ浦工場)・日立化成工業(五井事業所)・北総電機産業・千葉都市モノレール・日鐵テクノロジー・京葉瓦斯・東京電力(千葉支店)・三井造船(千葉事業所)・三井化学(茂原分工場)・出光興産(千葉製油所)・他

平成19年度進路状況

本年度の進路希望調査では、就職57%・進学42%。就職では求人社数1087社と多く、進学ではAO入試(自己推薦・他)により四年制大学へ進学しやすい状況。(進路指導部 清水 敏明)

就職内定者数102人(求人1087社1478人)

JFEスチール・JFEテクノロジー・親和パッケージ・白鳥製菓・東海運輸・東京電機産業・東京電力・富田電機工業・日清製粉・東関東メルテック・東日本旅客鉄道・三井ホームコンポーネント・メガテック・和信産業・京葉臨海鉄道・旭硝子・いすゞマリン製造・宇部興産・ヴァンテック・エフアイテクノ・大日本インキ化学工業・協和発酵ケミカル・コスモ石油・コスモペトロサービス・JSR・電気化学工業・東レダウコーニング・日本板硝子・ネグロス電工・日立エーアイシー・日立化成工業・不二サッシ・古河電気工業・三井化学・三井造船・三井造船千葉機工エンジニアリング・福山運輸・ライオンエンジニアリング・出光興産・三井造船プラントエンジニアリング・JFE鋼管・トーカロ・住友大阪セメント・セック・朋和産業・大和製罐・森精機製作所・TDK・田中貴金属工業・セイコーインスツル・八千代特殊金属・東葉高速鉄道・旭化成ケミカルズ・荏原金属・日産化学工業・三井化学・日本ケーブル・日鐵テクノロジー・フジクラ・黒田精工・長谷川化学・旭ダイヤモンド工業・伊勢化学工業・エヌティティエムイー・鉄道信号・東海旅客鉄道・東京地下鉄・日立ビルシステム・プラス・日立電子サービス・小田急電鉄・他

進学内定 大学51人短大9人専門学校19人

芝浦工業大学・神奈川工科大学・千葉工業大学24人・帝京平成大学3人・東京情報大学6人・東京電機大学6人・東京理科大学二部・日本大学5人

日本大学短期大学部2人・千葉職能開発短期大学校7人

国際理工2人・青山製図・千葉県自動車総合大学校2人・東京YMCA国際ホテル・中日本航空・船橋情報ビジネス・日本電子・他

他校で活躍するOB先生

母校を卒業後、県内の工業高校で活躍する同窓生を紹介します。今回は、千葉県立京葉工業高校に勤務する4人です。

電子工業科 大塚 昌男 46E(H17着任) 山下 昇 47E(H19着任) 村上 英輝 H1 IE(H18着任)、機械科、神保 正行 H8EM (H19着任)

母校からは離れましたが、今までどおりのご活躍と、同窓会活動へのご支援をお願い致します。



京葉工業高校にて、左から 大塚・山下・村上・神保

寄稿「思い出の登山」

43E 本間 英世

卒業してから間もない頃、クラスメートの斎藤君と当時話題作の「黒部の太陽」を観に行った。映画で観た黒部の美しさに感動して学生時代に山岳部で活躍していた斎藤君に黒部に連れて行ってくれるように頼み山行が決まった。

本格的な登山の経験などなく道具も無かったので、装備、着るもの全て千工の山岳部から借りた。紅葉の季節も終わりに近づいた10月頃、斎藤一美君をリーダーに同じクラスだった木山幸助君、そして私の E3A のメンバーで出かけました。

上野を夜行で発ち翌日富山に到着。富山電鉄に乗り換え、ケーブルカー、バスと乗り継

ぎ室堂に着いたのは、昼近くだったと思う。天気が良く「みくりが池」の湖畔で、富山で買ってきた名物の「マス寿司」を食べ、今夜の宿となる一ノ越山荘を目指す。初めての登山で途中に雪渓があったりし山荘までたいした距離でもないのに随分時間がかかってしまった。山荘に荷物を置き雄山に登る。雄山の山頂で丁度雲海に沈む夕日に出会い大いに感激する。下山は、暗くなり始めたため苦勞して小屋に辿り着く。素泊まりのため早速夕ご飯の支度を始める。当時素泊まりは350円だったと記憶している。山荘は、時期外れで空いており大部屋に3人で寝た。この時に初めて目を開けていても何も判らないほどの闇と、物音が全くせずシーンという音が耳の中で鳴る静寂を経験した。

2日目も天気は上々。枯草についた霜を落としながら、黒部ダムに向かって山を下りだした。この頃(昭和43年)にはまだ黒部アルペンルートは全部開通しておらず、室堂から先はまだ完全に山屋さんの世界だった。大観峰からダムへのロープウェイの工事を左手に見ながら所々紅葉の残る山道を下り黒部ダムに到着。黒部ダムに降りた途端に人が多くなる。ダムの上で人の切れ間を見つけ3人で記念写真をとる。満足そうな顔が三つ並んでいる。

私に、山を教えてくれた斎藤君はこの後段々山から遠ざかり、私は段々山にのめり込んでしまった。今から40年も昔の感激した思い出である。

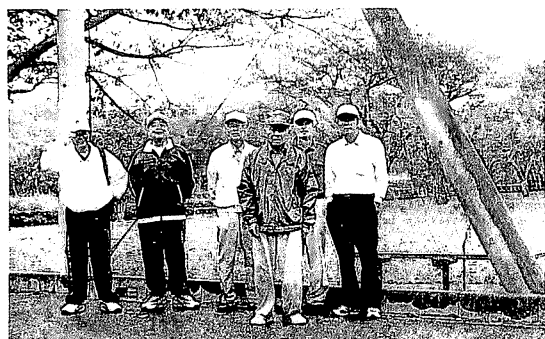


E3Aのメンバー、右端が筆者

支部だより

市原市支部「第2回グラウンドゴルフ大会」 大野繁樹(36M)

第2回のグラウンドゴルフ大会は、天候が心配されましたが9月29日(土)に小雨の降る中、草刈公民館前のグラウンドで8名の参加により何とか実施できました。グラウンドは草刈同好会が使用しているホームグラウンドです。グラウンドの状態は草に水滴がついており、打つボールにまつわりついて転がっていく難しい条件になってしまいました。それでも折角のゲームを楽しくやろうと、ゲームの進行もスムーズに進むように2人ずつの4組でスタートしました。3ゲームを楽しみスコアの集計としました。参加者の最年長は21Cの中島儀さんで、地域の仲間とプレーしているそうです。ゲームの結果、難しい条件の中、1ゲーム目に大野が8ホール中の5ホールにバーディがとれてスコア22と好スコアを記録し、3ゲームで71と2位に9差を付けて優勝となりました。2位は大野俊行(34E)さん、3位は三澤昭廣(43M)さんが入賞しました。丁度終わるのを待っていたように雨が強く降り出しました。ゲーム終了後は弁当を食べながらの表彰式を行い、お花をそれぞれの順位に渡し、飛び賞にならない人には参加賞と皆様におみやげをお持ち帰りいただきました。次回も更に楽しく、1人でも多くの参加をしていただきたいと思います。



千葉市3支部「日帰り研修旅行」 小安秀次(38M)

恒例の千葉市3支部共催日帰り研修旅行が11月7日に挙行されました。今年は城下町大多喜散策とみかん狩りのバス旅行でした。当日は、前日までのぐずついた天気も晴れ上がって絶好の行楽日和でした。大多喜では、午前中は大多喜城内の展示品鑑賞や築城時に掘られた国内最大の井戸、復元された薬医門等を見学、午後は街中にある酒蔵での試飲や古い商家が残る街並みを散策しました。昼食は明治に建てられ、登録有形文化財に指定されている大野旅館で、当館の歴史や昔日を想いつつ会食することが出来ました。

帰路、市原市のみかん農園(房総十時園)でみかん狩りを楽しみました。農園主の説明を聞いた後、それぞれが土産用のビニール袋を買い求め、品種や熟成具合を確認しつつ嬉々として袋から溢れるほどに詰め込んでいました。帰りの車中は、皆笑顔で満足そうでした。晩秋の陽がビルの谷間に傾きかけた頃に千葉へ帰着です。途中で買い求めた家族への土産を抱え家路につきました。



地域支部の会報タイトル紹介

南総だより ほくそう いちはら
ひがし 千葉市中支部報 ちばにし
そとぼう けいよう 東葛支部会報

恒例「スーパー竹とんぼ教室」案内

主催 千葉竹とんぼ倶楽部
(千葉工業同窓会)

日時 平成20年4月6日(日)9時~11時

場所 県立千葉工業高校 会議室

参加費は無料です

(材料、道具は倶楽部で準備)

今年も、いつものように同窓祭の前に「スーパー竹とんぼの作り方教室」をおこないます。ご家族を含め大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

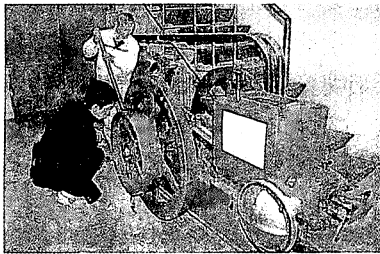
竹とんぼ倶楽部の活躍が、「千葉日報」にも紹介(H19.10.21)されました。



県生涯学習フェスティバルの会場で



ホッと・ニュース
千葉日報 (H20, 1, 28) に母校の記事



復活させたエンジンを移動させる平林敏介さん(左)と吉田伸司さん(千葉市中中央区)

本校卒業生が、昨年11月に開催された千葉県立中央工業高等学校(千葉市中)の同窓会に、竹とんぼの作り方を教えるという目的で、同窓生7名の「竹とんぼ作り教室」を開催した。当日は、竹とんぼの作り方を教えるだけでなく、竹とんぼの歴史や、竹とんぼの作り方のコツなどについて、熱心に説明された。当日は、竹とんぼの作り方を教えるだけでなく、竹とんぼの歴史や、竹とんぼの作り方のコツなどについて、熱心に説明された。

84年前のエンジン復活

本校卒業生が、昨年11月に開催された千葉県立中央工業高等学校(千葉市中)の同窓会に、竹とんぼの作り方を教えるという目的で、同窓生7名の「竹とんぼ作り教室」を開催した。当日は、竹とんぼの作り方を教えるだけでなく、竹とんぼの歴史や、竹とんぼの作り方のコツなどについて、熱心に説明された。

千葉工高の3年生7人 8カ月かけ完全修理

本校卒業生が、昨年11月に開催された千葉県立中央工業高等学校(千葉市中)の同窓会に、竹とんぼの作り方を教えるという目的で、同窓生7名の「竹とんぼ作り教室」を開催した。当日は、竹とんぼの作り方を教えるだけでなく、竹とんぼの歴史や、竹とんぼの作り方のコツなどについて、熱心に説明された。

あす後輩らに披露

各地域支部定期総会開催予定

| 支部名 | 地域 | |
|------|-------------------|------------|
| | 開催月日 | 開催場所 |
| 南 総 | 君津地域4市・安房郡市 | |
| | 3月9日(日) | 木更津市民会館 |
| 北 総 | 四街道以北・八街・印旛・香取 | |
| | 6月1日(日) | 富里・ラティンホテル |
| 市原市 | 市原市全域 | |
| | 5月25日(日) | サンプラザ市原 |
| 千葉市中 | 中央区全域 | |
| | 7月13日(日) | ポートプラザちば |
| 千葉市東 | 若葉区・緑区 | |
| | 6月22日(日) | プラザなのはな |
| 千葉市西 | 美浜区・花見川区・稲毛区 | |
| | 4月19日(土) | ポートプラザちば |
| 外 房 | 東金・茂原・山武・勝浦・長生・夷隅 | |
| | 4月13日(日) | 東金・八鶴亭 |
| 京 葉 | 船橋・習志野・鎌ヶ谷・八千代 | |
| | 5月11日(日) | 玉川旅館 |
| 東 葛 | 市川以北・浦安・流山 | |
| | 6月15日(日) | 我孫子・鈴木屋本店 |

*いずれの会場も、午後1時半受付の予定です。

郵便振替の手数料を個人負担に...

昨年から郵便振込の手数料を、個人負担とさせていただきます。郵便振替の手数料が、窓口取扱とATM装置の利用とで手数料に差異があつて、事務処理が複雑になるためですが、おかげさまで、今年度から3ページの同窓会報基金の報告にあるように、すっきりした数値になりました。

通常払込み金額 30,000円まで、窓口 120円、ATM装置だと 80円の手数料です。同窓会報基金及び同窓祭参加費を振込んでいただく時には、窓口ではなくて出来るだけATM装置を利用して下さい。

詳しくは、郵便局の窓口におたずね下さい。

第23回「同窓祭」開催のご案内

前回は吹奏楽部OBの演奏会と、はぁーとふるコンサートで盛り上がりました。さて、今年はどうな企画が用意されているでしょうか。いつものように9時から「スーパー竹とんぼ教室」も開催します。懐かしい恩師の先生方も大勢お見えになります。クラスメートはもとより、クラブ活動、通学を共にした仲間を誘い合っでの参加を期待します。

参加は、同封の振込用紙の「出席」に○をつけて、会費及び同窓会報基金を3月15日までに送金願います。また、その近くにならないと都合がつかない場合は、当日会場で受付致します。その後の同窓会報基金の振込は、いつでも何口でも歓迎致します。

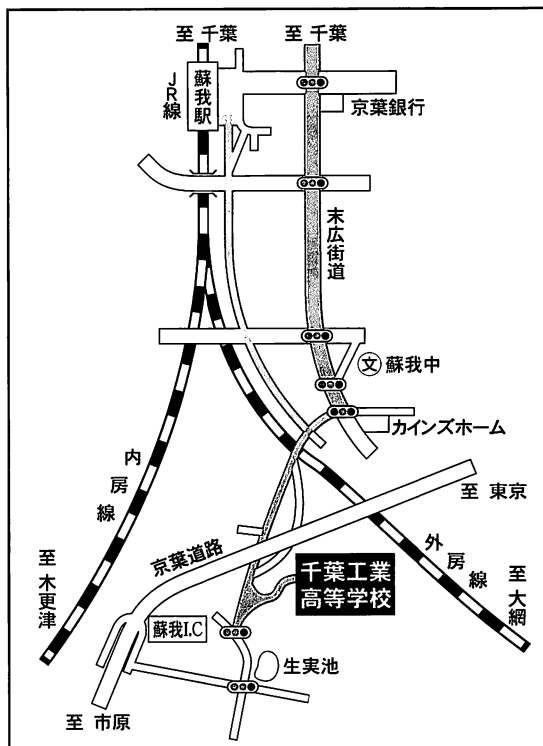
日時 4月6日(日) 11:30~14:30

会場 千葉工業高等学校 食堂

会費 1,000 円(振込用紙にて)

- ・ 卒業5年以内の同窓生と、ご家族のうち18才未満の方は無料です。
- ・ 喜寿のお祝いを予定しています。生年月日の記入をお忘れなくお願いします。

- ・ JR蘇我駅より徒歩20分、小湊バスは、蘇我駅の東口、末広街道に出て京葉銀行前から乗るのが便利です。



編集後記

安藤前会長に原稿をお願いし、中心にした紙面を計画したのですが、残念ながら「千葉工業同窓会の23年間」を会報にまとめることが出来ませんでした。「まかせて安心、安藤信吉」の迫力を皆さんに紹介できるよう、早く元気になることを期待しています。

今回は「クラス会だより」が少なかったのですが、前号が多かったので「もしや」と心配していたのが的中してしまいました。「毎年やっているから・・・」「写真が無いから」とか

の声は多く聞こえてきました。遠慮なく「クラス会だより」を活用してください。

今回も「工業魂」の込められた記事が掲載出来たと自負しています。いかがでしょうか。

12名の広報編集委員をご紹介します。

副編集委員長：渡辺武雄(30M)、事務局長：大塚昌男(46E)、委員：関口昌利(30M)、井上誠一(33E)、宇野昭房(34M)、大野繁樹(36M)、松崎文男(37M)、滝口貞一(40E)、橋本勇(42E)、久野博巳(46C)、大橋政孝(54E)、編集委員長：長谷川敏一(39M)

題字 安藤 信吉 (20M)

発行日 平成20年3月1日

発行者 千葉工業同窓会 会長 宮内 潔

事務局 〒260-0815

千葉市中央区今井町 1478

千葉県立千葉工業高等学校

TEL 043-264-6251 FAX 043-268-5524

千葉工業同窓会報

第19号